|  |  |
| --- | --- |
| 単元名 | She can run fast |
| 言語材料 | 語彙：play the recorder, play the piano, ride a bicycle/unicycle, swim, skate, ski, cook, dance, run fast, jump high, sing well表現：”I can~.” “She/He can~.” “Can you do that?” “Yes, I can.” “No, I can’t.” |
| 対象学年 | 5年生 |
| ねらい | She can/He canを用いて友達のできることを紹介できる。 |
| 使用教材 | 教師用絵カード、児童用絵カード、友達紹介カード、2限で用いたインタビューシート |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 学習活動 | 児童の活動 | 教師の活動 | 留意点 |
| 3分 | 1. あいさつする
 | 先生とあいさつし、近くの数名ともあいさつする | 児童とあいさつし、児童同士でもあいさつさせる |  |
| 10分 | 1. メモリーゲーム
	1. 6~7人のグループを作り、1人の児童を基準に以下の会話を行う。
	2. 肯定文、否定文両方行う。

A: I can run fast.B: A can run fast. I can jump high.C:A can run fast. B can jump high. I can skate. | グループを作りメモリーゲームを行う。肯定文、否定文それぞれ行う。 | メモリーゲームのデモを見せる。児童のグループを作り、メモリーゲームを行う。 | 肯定文と否定文の違いを理解した上で行うようにする。 |
| 10分 | 1. マッチングゲーム

1．4人1グループを作る。2．2限で回収したインタビューゲームのシートを用いてある児童の文を読む。　　　3．児童は読まれた文を下のように組み合わせる。Ex. He + can play the recorder. She + can’t ridea bicycle. | マッチングゲームのデモを見る。4人1グループを作る。マッチングゲームを行う。 | マッチングゲームのデモを見せる。児童の4人1グループを作る。マッチングゲームを行う。 | 時間配分をしっかり確保する。 |
| 20分 | 1. 友達紹介クイズ

別紙参照 | 教師の身近な人の紹介を聞く。それぞれの友達紹介シートを作成する。活動のデモを見る。実際に行う。 | 身近な人を1人紹介する。児童にポスターを作成させる。活動のデモを見せる。実際に行う。 | ポスター作製に時間を掛け過ぎないよういする。 |
| 7分 | 1. 評価シート、あいさつ
	1. 評価シートを書く。
	2. 終わりのあいさつ
 | 評価シートを記入する。終わりのあいさつを行う。 | 評価シートを配り、記入させる。終わりのあいさつをする。 |  |